



安全機能

古くなったガス機器は、安全型にお取替えをおすすめします。安全機能は日々進化しています。

ガスコンロ

■立消え安全装置
煮こぼれや点火ミスなどで火が消えた時、立消え安全装置がガスを止めます。

Siセンサー（コンロ）には、すべてのバーナーに温度センサーがついています。

小型湯沸器・ガス暖房器

不完全燃焼防止装置

換気のし忘れや、熱交換器やフィルターの目詰まりがあった時、炎の異常を検知し自動的にガスを止めます。



温度センサー
天ぷら油が発火点になる前にガスを止め火災を防止します。

不完全燃焼防止装置
作動した時は使用を中止してください。

不完全燃焼防止装置付の機器でも必ず換気をしてください。

ガス警報器

万が一ガス漏れやガス機器の不完全燃焼が発生した場合、ランプと警報音と声でお知らせします。また火災警報機能が付いたガス警報器もあり、24時間頼りになる暮らしの見張り番です。

※交換期限（5年間）が過ぎる前にお取替えが必要です。

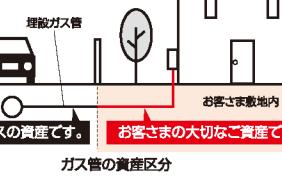
見積り無料。
広島ガスにご連絡ください。

ガス管のお取替え

埋まっているガス管は、およそ20年がお取替えの目安です。

敷地内に埋設された白ガス管は、「およそ20年がお取替えの目安」です。

※お取替え対象：
昭和58年以前の
埋設ガス管



広島ガスの資産です。

お客様の大切なご資産です。

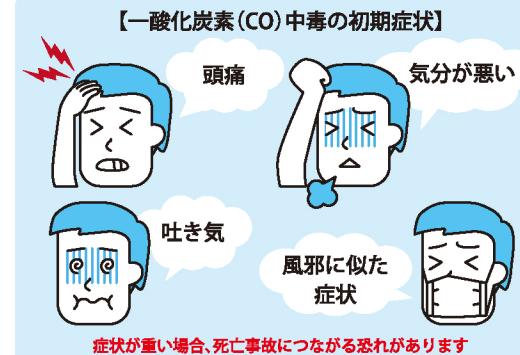
ガス管の資産区分

ガスの種類

お届けしているガスは**都市ガス13A**です。

ガス機器はガスの種類と合うものを！

ガスの種類に適応していないガス機器をご使用になると、**不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒**や**火災**の原因となり非常に危険です。ガス機器とガスの種類が適応していない場合は、ガス機器の調整(有料)の必要があるため、広島ガスにご連絡ください。新しくガス機器をご購入の時や、お引越しによりガス機器を持ち込まれる時には特にご注意ください。



ガス機器には、適応するガスの種類を示した「ラベル」が貼られています。



AB-120-L
都市ガス用13A
000 k W (0000kcal/h)
201201-0001
□□□□□□株式会社

型式
適応するガスの種類
ガス消費量
製造年月・製造番号
メーカー名



緊急連絡先

「ガス臭い」など異常を感じたら



火気は絶対に使用しないでください。



窓や戸を大きく開けガス栓やメーターガス栓を閉めましょう。



すぐに下記へご連絡を！

お名前、ご住所、ご近所の目標、その場の状況をお知らせいただき、安全な場所に避難してください。

ガス臭い・ガス漏れの通報【24時間365日】

●広島ガス保安指令センター

広島・可部・東広島地区 TEL 082-251-3219

呉・熊野地区

尾道・三原地区 TEL 0848-22-3219

ガス料金などその他のご用件は

●広島ガスお客様センター

広島・可部・東広島地区 TEL 082-251-2151

呉・熊野地区

尾道・三原地区 TEL 0823-22-1234

TEL 0848-22-2104

○受付時間=月～金曜日 8:50～19:00 土・日・祝日 8:50～17:30

ガス機器修理のお問合せ【24時間365日】

●広島ガスお客様センター修理受付

TEL 0570-005-502

※ナビダイヤルをご利用になれない場合は、上記お住まいの地区のお客さまセンターへおかけください。

2017.11.HI 394,700=13A

都市ガス(13A)をお使いのお客さまへ

このまち思いエネルギー。
広島ガス

ガス機器を安全にお使いいただくための

ガスライフ安心ガイドブック

SAFETY BOOK



大切なお知らせです。ぜひともお読みください。

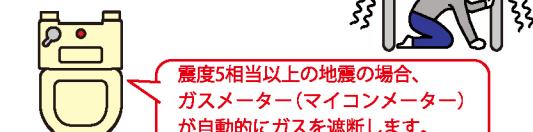
検索 広島ガス



もしも地震が起きたら

①まずは身の安全を確保しましょう

机の下などに身を隠し、座布団や雑誌などで頭部を保護してください。

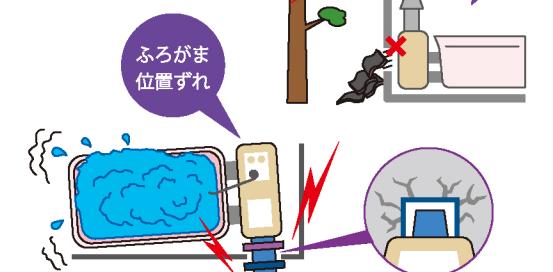


②揺れがおさまったら ガスの火を消してください

ガス機器を使用していた場合、器具栓を閉めて火を消し、ガス栓も閉めてください。

③地震のあと、ガスをふたたび使う時

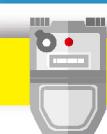
ガス臭くないか、ガス機器や排気筒などに変形や外れなどの異常がないか確認してください。



異常を確認した場合

ガス臭くないか十分確認してください。給排気設備に異常がある場合は火災や一酸化炭素(CO)中毒など事故の恐れがあります。すぐに広島ガスまでご連絡ください。

上記の異常がなく、ふたたびガスを使う場合は、マイコンメーターの復帰作業(右記参照)を行ってください。



マイコンメーターの復帰

マイコンメーターでガスが止まった時は、次のように対応してください。マイコンメーターは、こんな時ガスを遮断します。

地震

機器の
消し忘れ

多量の
ガス漏れ

機器の
長時間使用

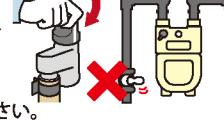
復帰の手順

ガス臭くなく、表示ランプが赤く点滅している場合は、次のように操作してください。

①ガス機器を止める

器具栓を閉じるか、運転スイッチを切り、すべてのガス機器を止めてください。

メーターガス栓は閉めないでください。



②復帰ボタンを押す

復帰ボタンのキャップを左に回して外し、奥までしっかりと押してください。赤ランプが点灯したら、手を離してください。



③3分待つ

復帰ボタンのキャップを元に戻し、約3分お待ちください。

再度赤ランプが点滅を開始しますが、

この間ガス漏れないか確認していますので、

ガスを使わないでください。

3 minutes



④ガスが使える

3分後、赤ランプの点滅が消えていればガスが使えます。

正常に復帰しない場合や不明な点がある場合は広島ガスへご連絡ください。



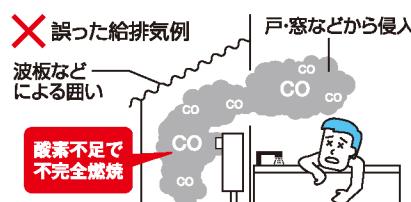
日常の注意点 ガスをお使いの時にはまず換気!日常管理も基本です。

日頃から換気や点検をしてください

ガスが燃えるには、新鮮な空気が必要です。換気が不十分な状態でガス機器を使用すると不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒になる恐れがあります。屋内でガス機器をお使いになる場合は、換気扇を回すか、窓を開けて、換気をしてください。

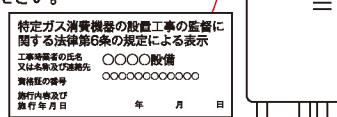
屋外設置用のガス機器を波板などで囲わないでください

屋外設置用の機器を屋内に設置したり、波板などで囲うことでは、大変危険です。波板などで囲われることにより、機器が不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となる恐れがあります。



屋内にガスふろがま、湯沸器等の設置をする時には、資格が必要です

ガスふろがま、大型湯沸器、排気筒(煙突)などの改善工事や、新たにガス機器を設置される際には、国で定められた資格が必要です。また、設置後は法令で定められた表示ラベルが貼付されていることをご確認ください。



ガス機器の排気口や周辺に可燃物を放置すると火災の恐れがあります

ガス機器は取扱説明書の記載に従い、周囲との離隔距離を正しくとってください。機器側面や上方にタオル掛けなどを設置しないでください。

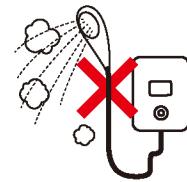
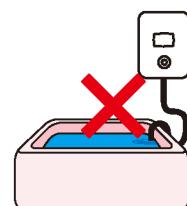
ガス機器及び接続具はご使用される前に取扱説明書を確認してください

取扱説明書に従って、日常点検、定期点検を行ってください。

ガス小型湯沸器

■不完全燃焼を起こしている恐れがあります

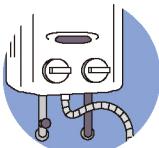
使用中に火が消えた場合、再点火を繰り返さないでください。ただちに使用を中止し、修理の手配をお願いいたします。修理の受付は広島ガスで承ります。



■不完全燃焼を起こす場合があります

小型湯沸器による浴槽へのお湯張り、シャワーなどの長時間使用、洗濯機への給湯は不完全燃焼の原因となり、大変危険です。

熱交換器の目詰まりなどが、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因になることがあります。時々上部(遮熱板の下)に汚れや目詰まりがないかチェックしてください。



ツマミが2つの小型湯沸器は、不完全燃焼防止装置が付いていない代表的なタイプです。不完全燃焼防止装置付小型湯沸器へのお取替えをおすすめします。

ガスコンロ

■不完全燃焼を起こす場合があります

バーナーが目詰まりしたまま使うと、危険です。時々、ワイヤーブラシなどでバーナーヘッドの清掃をしてください。



メーカーの純正品以外のご使用は、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となる場合があります。(例えば、市販されているガスコンロ用省エネリングなど)

■火災の原因となる場合があります

揚げ物をしている時やグリルを使用している時は、その場から離れないことが大切です。来客や電話などでその場から離れる時には、必ず火を止めてください。

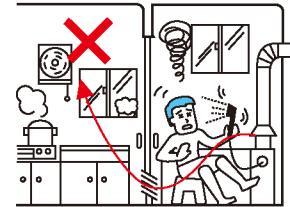
揚げ物は温度センサーのついている側をご使用ください。また、使用中にはコンロの火が着衣に引火しないようにご注意ください。

排気筒(煙突)式のガスふろがま・湯沸器

■一酸化炭素(CO)中毒を起こす場合があります

浴室にガスふろがまを設置している場合には、お風呂を沸かしている時やシャワーを使っている時は隣の台所で換気扇を回さないでください。換気扇を使用すると、ガスふろがまの排気が浴室に逆流し危険です。

ご使用中に不快なニオイや目がチカチカするなど異変を感じた場合には、ただちに使用を中止し、広島ガスにご連絡ください。



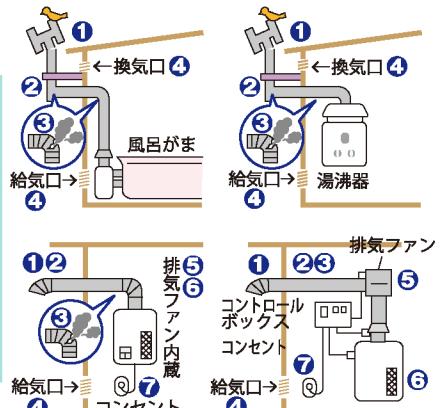
■火災の原因となる場合があります

ガスふろがまをご使用される場合には、空き地に注意しましょう。ガスふろがまや浴槽を傷めたり、火災の原因にもなります。また、ガスふろがまが水につかると故障の原因になります。

日頃から下記の点検を行ってください。

■排気筒などの点検

- ① 排気筒に鳥の巣などの異物が詰まっていますか?
 - ② 排気筒に固定金具がなつたり、グラついたりしていませんか?
 - ③ 排気筒に穴あき、外れがありませんか?
 - ④ 給気口や換気口がふさがれていますか?
- さらに、排気ファンが付いている場合は、以下の点検も行ってください。
- ⑤ ご使用中にファンが作動していますか?
 - ⑥ 機器の排気口やフィルタにホコリが詰まっていますか?
 - ⑦ 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?



■隠れ部の点検

天井裏などの排気筒の外れや、巻いてある断熱材にシミや穴あきがないか、点検してください。

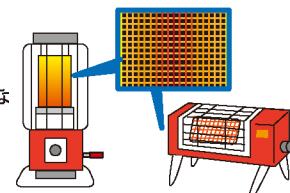
屋内に設置してある古いタイプのガスふろがま、ガス湯沸器をお使いの場合は、より安全なガス機器へのお取替えをおすすめします。

金網ストーブ

■不完全燃焼を起こす場合があります

金網変形や炎あふれがあるときはもちろんですが、外観がきれいでも内部のほこり詰まりなどで不完全燃焼を起こしやすくなります。暖房シーズン前に点検(有償)をおすすめします。

不完全燃焼防止装置付ガスファンヒーターなどへお取替えください。

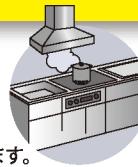


業務用にガスをご使用のお客さまへ



日頃から清掃しましょう

○排気ダクトの清掃が不十分な場合、油脂やほこりが堆積し、ガス機器の炎や熱の影響を受け、ダクト火災が発生する可能性があります。



業務用換気警報器設置のおすすめ

○換気が不十分な場合などの不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒の発生を検知し、音声でお知らせします。



理・美容院、工場などで特殊な薬品をご使用の場合

○理・美容院、クリーニング店、工場などで特殊な薬品をご使用になると、ガス機器の内部や排気筒を傷めることがあり、ガス機器の故障や、一酸化炭素(CO)中毒に至る可能性があります。



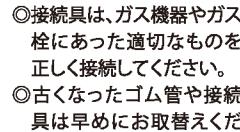
安全設備は定期的に点検を実施し、操作方法の周知をしましょう

○ガス警報器が正しい位置に取り付けられているか確認し、ガス漏れ警報設備や自動ガス遮断装置などを、定期的に作動点検してください。
○飲食店などで大地震など災害が起き、ガス臭いときや危険を感じた場合は、お客さまをお守りするため、すみやかに安全な場所へ避難誘導してください。
○テナントのオーナーや店主の方は、テナントで働くすべての従業員の方に安全設備の必要性と操作方法の周知をしてください。

機器の接続



正しい接続具をご使用ください



使っていないガス栓は開けないで



使わないガス栓にはガス栓キャップをかぶせてください。

ガス栓	接続具	ガス機器接続口
ホースエンド型ガス栓	使用禁止 ゴム管用ソケット	ホースエンド型機器 ・コンロ ・炊飯器(タイマー無)
コンセント型ガス栓	ゴム管用ソケット ガス用ゴム管	ホースエンド型機器 ・コンロ ・炊飯器(タイマー無)
コンセント型ガス栓	ガスコード	スリムプラグ型機器 ・衣類乾燥機 ・ファンヒーター ・炊飯器(タイマー付)
ホースエンド型ガス栓	接続禁止 ガス用ゴム管	ガス栓用プラグ ガスコード
ガス栓用プラグ		